

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和5年6月28日

作成者：小林 裕武

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
AC パソコン倶楽部	
事業名	日時(期間)、場所
AC パソコンフェア開催	11/6～11/10 (11/9 休館) 市民センター多目的ホール
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数・来場者
多目的ホールを4分割し、フォトストーリー投影ブース・画像展示ブース・合成写真ブース・インターネットブースを設営。 ①会員のフォトストーリーを投影 ②会員の画像(写真・合成写真等)を展示 ③合成写真ブース(来場者の要望により、好きな場所・動物などと合成させ、プレゼントしている) ④インターネットブース(パソコンで色々遊べることを紹介し、実際パソコンを操作する体験ブース) こんなことを通じて、パソコンの楽しさをひろげITの勉強の一助になることを期待している	(300)人
	参加者数
	AC パソコン倶楽部世話人 (24)人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
①多くの来場者があり、アンケートにも高評価が多かった ②AC パソコン倶楽部は一般に開放しており、即入会申込者が2名入会された	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
1. AC パソコンフェアは、クラブの一大行事で今後も継続してゆく。 2. 日本はITで、世界に遅れているといわれており、デジタル社会になる一助になればと努めてゆく。 3. 特に合成写真ブースは人気で、習いたい人も出ている。 4. AC パソコン倶楽部は24年前当初「芦屋川カレッジ」修了者が立ち上げましたが、開かれた組織を目指し、現在は一般の方の会員を受け入れており20名弱入会している。パソコンに関心ある方を大いに受け入れたい。	